



ARIB STD-B30

地上デジタル音声放送用受信装置

RECEIVER FOR
DIGITAL TERRESTRIAL SOUND BROADCASTING

標準規格

(望ましい仕様)

ARIB STANDARD
(DESIRABLE SPECIFICATIONS)

ARIB STD-B30 1.4版

平成13年	5月31日	策	定
平成14年	3月28日	1.	1 改定
平成15年	7月29日	1.	2 改定
平成19年	3月14日	1.	3 改定
平成27年	7月 3日	1.	4 改定

一般社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

ま え が き

社団法人電波産業会は、放送事業者、放送機器製造者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として策定している。

「標準規格」は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と併せて、放送設備、無線設備の適性品質、互換性の確保等、放送事業者、放送機器製造者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準を取りまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、「地上デジタル音声放送用受信装置(望ましい仕様)」について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く放送事業者、放送機器製造者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等の利害関係者の参加を得た当産業会の規格会議の総意により策定されたものである。

本規格が、放送事業者、放送機器製造者、無線機器製造者、電気通信事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

注意：

本標準規格では、本標準規格に係わる必須の工業所有権に関して特別の記述は行われていないが、当該必須の工業所有権の権利所有者は、「本標準規格に係わる工業所有権である別表に掲げる権利は、別表に掲げる者の保有するところのものであるが、本規格を使用する者に対し、適切な条件の下に、非排他的かつ無差別に当該別表に掲げる権利の実施を許諾する。ただし、本標準規格を使用する者が本標準規格で規定する内容の全部又は一部が対象となる必須の工業所有権を所有し、かつ、その権利を主張した場合、その者についてはこの限りではない。」旨表明している。

別表

(第二号選択)

特許出願人	発明の名称	出願番号等	備考
日本放送協会	誤り訂正復号回路	特許1585258号	日本
	誤り訂正復号方式	特許1587162号	日本、 アメリカ、カナダ、 韓国
	誤り検出回路	特許1587174号	日本、 アメリカ
	誤り訂正復号方式	特許1707686号	日本、 アメリカ、カナダ、 韓国
	直交周波数分割多重デジタル信号 送信装置および受信装置	特許2904986号	日本、 アメリカ、イギリス、 ドイツ、フランス
	符号化変調装置および復調装置	特許2883238号	日本
	放送方式および送受信機	特開平8-294098	日本
	デジタル信号の送信方法、受信方 法、送信装置および受信装置	特開平 9-46307	日本
	デジタル信号伝送方法および受 信機	特開平 10-93521	日本
	デジタル信号送信装置、およびデジ タル信号受信装置	特開平 10-336158	日本
	直交周波数分割多重伝送方式とその 送信装置及び受信装置	特許 3083159 号	日本、 中国、韓国、 台湾
	デジタル信号受信装置	特許 2975932 号	日本
	送信装置および受信装置	特開 2000-101543	日本
	直交周波数分割多重伝送方式とその 送信装置及び受信装置	特開 2000-236313	日本
	直交周波数分割多重伝送方式及びそ の送受信装置	特許 3046960 号	日本
	OFDM受信装置	特開平 11-355240	日本
OFDM信号復調装置	特開 2000-13353	日本	

特許出願人	発明の名称	出願番号等	備考
日本ビクター株式会社	直交周波数分割多重信号送受信装置	特許 2790239 号	日本、 アメリカ、イギリス、 ドイツ、フランス
	直交周波数分割多重信号送受信装置	特許 2874729 号	日本、 アメリカ
	直交周波数分割多重信号送受信装置	特許 3055540 号	日本
	直交周波数分割多重信号送受信装置	特許 3055541 号	日本
	直交周波数分割多重信号の送受信システム	特開 2000-224142	日本
ソニー株式会社	オーディオ信号処理方法	特許 3141853 号	日本、 アメリカ、イギリス、 ドイツ、フランス、 オーストリア、 オーストラリア、韓国、 香港
	信号符号化又は復号化装置、及び信号符号化又は復号化方法、並びに記録媒体	WO94/28633	日本、 アメリカ、イギリス、 ドイツ、フランス、 オランダ、オーストリア、 オーストラリア、イタリア、 スペイン、カナダ、 韓国、中国
	信号符号化方法及び装置、信号復号化方法及び装置、並びに記録媒体	特開平 7-168593	日本、 アメリカ、イギリス、 ドイツ、フランス、 マレーシア、インドネシア、 インド、タイ、トルコ、 メキシコ、韓国、 台湾、中国
(株)次世代デジタルテレビジョン放送システム研究所	直交周波数分割多重伝送方式とその送信装置及び受信装置	特許 3083159 号	日本、 中国、韓国、 台湾
	デジタル信号受信装置	特許 2975932 号	日本
	直交周波数分割多重伝送方式とその送信装置及び受信装置	特開 2000-236313	日本
	直交周波数分割多重伝送方式及びその送受信装置	特許 3046960 号	日本
松下電器産業株式会社	ARIB STD-B30 1.0 版について包括確認書を提出		

目 次

第1章 一般事項	1
1.1 目的	1
1.2 適用範囲	1
1.3 関連文書	1
1.4 用語	2
1.4.1 定義	2
1.4.2 略語	2
第2章 受信装置の構成	3
第3章 周囲環境	4
第4章 受信アンテナ	5
4.1 受信アンテナの定格	5
第5章 チューナー部	7
5.1 標準的な周波数構成	7
5.1.1 第1中間周波数	7
5.1.2 第2中間周波数	7
5.1.3 中間周波数帯域幅	7
5.1.4 第1局部発振周波数	7
5.1.5 チューニングステップ	7
5.2 チューナー部の測定法	7
5.2.1 最小入力レベル、最大入力レベルの測定	7
5.2.2 妨害抑圧比の測定	8
5.3 VHF帯受信用チューナー部の特性	8
5.4 UHF帯テレビジョン放送1セグメント部分受信用チューナー部の特性	9
第6章 復調部	10
6.1 1セグメント受信機	10
6.2 3セグメント受信機	12
6.2.1 伝送パラメータ切り替え指標	13
6.2.2 リザーブビット	14

第7章 音声の復号処理及び出力	15
7.1 音声復号処理及び出力	15
7.1.1 音声復号処理	15
7.2 音声モード識別及び表示	16
7.3 音声出力	16
7.3.1 音声出力機能	16
7.3.2 モノの出力処理	16
7.3.3 アナログ音声出力	17
7.3.4 デジタル音声出力インタフェース	17
7.3.5 Bluetooth音声出力	17
7.4 コピープロテクション	17
第8章 EPGの機能	18
第9章 基本データデコーダの仕様	19
第10章 データ放送の表示部仕様	20
第11章 高速デジタルインタフェースの仕様	21
第12章 CAモジュールインタフェースの仕様	22
第13章 双方向通信機能の仕様	23
第14章 車載受信機の走行検知IF機能	24
第15章 ソフトウェアの修正・更新機能	25
第16章 受信装置の信号処理機能	26
16.1 番組配列情報	26
16.2 放送／非放送の識別	26
16.3 同時処理するPIDの数	26
16.4 スクランブル用に設定できるスクランブル鍵の数	26
16.5 番組選択フローの例	26
第17章 共用化受信装置	29
第18章 その他の機能	30

参考資料（TSデコーダ以降の受信機の各機能のクラス分けと受信機構成例）	31
1 提示機能	31
1.1 音声提示機能	31
1.2 表示機能	31
1.3 表示装置の分類例	32
2 蓄積機能・受信機能	33
2.1 蓄積機能	33
2.2 受信機能	33
3 受信機の構成例	34
3.1 音声提示A、表示A、蓄積A、受信Aの機能を有する受信機	34
3.2 音声提示B、表示B、蓄積A、受信Aの機能を有する受信機	35
3.3 音声提示B、表示C、蓄積A、受信Aの機能を有する受信機	36
添付資料 改定履歴	